



2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月15日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5817 URL http://www.jmacs-j.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 0795-46-1697
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績 (2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	1,112	4.9	70	—	81	—	64	—
2021年2月期第1四半期	1,059	△9.3	△34	—	△22	—	△17	—

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 68百万円 (—%) 2021年2月期第1四半期 △17百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	13.83	—
2021年2月期第1四半期	△3.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	8,403	4,450	53.0
2021年2月期	8,458	4,428	52.4

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 4,450百万円 2021年2月期 4,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の連結業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,416	23.7	303	—	340	960.1	235	—	50.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期1Q	4,691,555株	2021年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	5,571株	2021年2月期	5,571株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期1Q	4,685,984株	2021年2月期1Q	4,685,984株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ（連結業績予想などの将来予想情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な再拡大の影響を受け、経済活動の停滞や個人消費の低迷が続く厳しい状況となりましたが、各種経済政策の効果や一部経済指標の改善などによる持ち直しの動きも出てまいりました。景気の先行きにつきましては、各種政策効果や海外経済の改善により回復が期待されるものの、感染再拡大による国内外経済の下振れリスクなど不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、経営方針として、“重点指向”を掲げ、お客様のニーズにあった製品の開発・販売に注力し、販路拡大に努めてまいりました。

この結果当社グループの経営成績につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,112,092千円(前年同四半期比4.9%増)、営業利益70,718千円(前年同四半期は営業損失34,715千円)、経常利益81,191千円(前年同四半期は経常損失22,762千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益64,807千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失17,207千円)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

〈電線事業〉

電線事業につきましては、各品目毎の製品販売は堅調、銅価格が高騰する中、売上高984,751千円(前年同四半期比0.5%増)となり、セグメント利益91,714千円(前年同四半期はセグメント利益7,218千円)となりました。

〈トータルソリューション事業〉

トータルソリューション事業につきましては、スマートグラスの出荷増加と案件獲得により、売上高127,341千円(前年同四半期比72.0%増)となり、コスト面では、プロジェクト管理による収益性の改善に努めておりますが、セグメント損失20,975千円(前年同四半期はセグメント損失17,336千円)となりました。

〈海外事業〉

海外事業に属する上海皆碼嗣电气有限公司及びHONG KONG JMACS LIMITED.は清算手続き中であり、費用に関しては清算に関する諸経費のみ発生しております。なお、上海皆碼嗣电气有限公司は、2021年6月3日に清算が完了しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産残高は8,403,548円となり、前連結会計年度末に比べ54,755千円減少いたしました。その主な要因は受取手形及び売掛金の減少177,861千円、電子記録債権の減少82,918千円、現金及び預金の増加155,599千円、仕掛品の増加64,458千円等によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債残高は3,953,018千円となり、前連結会計年度末に比べ76,381千円減少いたしました。その主な要因は流動負債のその他の減少87,799千円、短期借入金の減少34,000千円、長期借入金の減少30,682千円、電子記録債務の増加44,227千円、賞与引当金の増加24,740千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産残高は4,450,529千円となり、前連結会計年度末に比べ21,625千円増加いたしました。その主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益64,807千円の計上及び剰余金の配当46,859千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、2021年4月14日に発表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	536,717	692,316
受取手形及び売掛金	1,567,270	1,389,408
電子記録債権	254,337	171,419
商品及び製品	404,502	400,519
仕掛品	166,290	230,749
原材料及び貯蔵品	350,966	367,835
その他	30,090	35,221
貸倒引当金	△182	△157
流動資産合計	3,309,993	3,287,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,191,175	2,155,989
機械装置及び運搬具(純額)	113,826	104,311
工具、器具及び備品(純額)	18,799	17,166
土地	1,045,837	1,045,837
その他	2,771	2,488
有形固定資産合計	3,372,410	3,325,793
無形固定資産	16,682	15,577
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,579,501	1,579,195
その他	179,716	195,667
投資その他の資産合計	1,759,217	1,774,862
固定資産合計	5,148,310	5,116,233
資産合計	8,458,303	8,403,548
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	238,948	240,354
電子記録債務	434,762	478,989
短期借入金	734,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	120,228	120,228
未払金	77,103	64,454
未払法人税等	3,202	27,469
賞与引当金	21,138	45,879
その他	144,937	57,138
流動負債合計	1,774,322	1,734,512
固定負債		
長期借入金	1,951,234	1,920,552
退職給付に係る負債	124,830	119,183
役員退職慰労引当金	146,816	146,816
その他	32,196	31,953
固定負債合計	2,255,077	2,218,505
負債合計	4,029,399	3,953,018

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,838	644,838
利益剰余金	3,092,726	3,110,674
自己株式	△2,659	△2,659
株主資本合計	4,382,691	4,400,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,967	46,673
為替換算調整勘定	△754	3,217
その他の包括利益累計額合計	46,212	49,890
純資産合計	4,428,903	4,450,529
負債純資産合計	8,458,303	8,403,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
売上高	1,059,890	1,112,092
売上原価	825,111	796,660
売上総利益	234,778	315,432
販売費及び一般管理費	269,494	244,713
営業利益又は営業損失(△)	△34,715	70,718
営業外収益		
受取賃貸料	16,854	16,854
その他	2,881	2,686
営業外収益合計	19,735	19,540
営業外費用		
支払利息	5,541	5,313
賃貸収入原価	2,239	2,200
その他	1	1,554
営業外費用合計	7,781	9,068
経常利益又は経常損失(△)	△22,762	81,191
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△22,762	81,191
法人税、住民税及び事業税	7,889	22,274
法人税等調整額	△13,445	△5,890
法人税等合計	△5,555	16,383
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17,207	64,807
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△17,207	64,807

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17,207	64,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,611	△294
為替換算調整勘定	△1,761	3,971
その他の包括利益合計	△150	3,677
四半期包括利益	△17,357	68,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17,357	68,485

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループの生産面、販売面における現時点までの影響については、大きな増加や減少は見受けられておらず、限定的であります。

しかし、新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当第 1 四半期連結会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、2022年 2 月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業			
売上高						
外部顧客への売上高	979,821	74,031	6,036	1,059,890	—	1,059,890
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,558	1,207	—	2,765	△2,765	—
計	981,380	75,238	6,036	1,062,655	△2,765	1,059,890
セグメント利益又は損失 (△)	7,218	△17,336	△24,444	△34,562	△153	△34,715

(注)1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)1
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業			
売上高						
外部顧客への売上高	984,751	127,341	—	1,112,092	—	1,112,092
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	984,751	127,341	—	1,112,092	—	1,112,092
セグメント利益又は損失 (△)	91,714	△20,975	△20	70,718	—	70,718

(注)1 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 海外事業に属する上海皆碼嗣電気有限公司及びHONG KONG JMACS LIMITED.は、清算手続中でありま

す。
なお、上海皆碼嗣電気有限公司につきましては、2021年6月3日をもって清算が完了しておりま